Ι.	総括研究報告	
タラ	ぞい等のポジティブな心理介入が生活習慣病発症・重症化予防に及ぼす	
异	影響についての疫学研究	1
	大平 哲也	
Π.	分担研究報告	
-	1. 糖尿病の予防・コントロールのための笑いを用いた健康教室の効果	8
	大平 哲也、下村 伊一郎、磯 博康	
4	2. 笑いなどのポジティブな心理介入が生活習慣病発症・重症化予防に	
Z	みぼす影響についての疫学研究	14
	下村 伊一郎	
ć	3. ポジティブな心理要因、笑いの習慣が生活習慣病に及ぼす影響の解析	16
	浅原 哲子	
۷	4. 愛媛県における研究の実施・評価	23
	谷川 武、江口依里	
Ę	5.「笑い」と糖尿病有病との関係についての検討	32
	白井 こころ	
(ラフターヨガセッション参加者のストレスの変化とその要因 	38
	成木 弘子	
	7. ネックバンド型口腔咽喉音センサによる笑いと日常行動記録の同時計測に	関す
Ž	3研究	44
	松村 雅史	
8	3. 笑う頻度と尿中コルチゾールとの関連についての縦断的研究	50
	野田 愛	
${\rm I\hspace{1em}I}.$	研究成果の刊行に関する一覧表	57
IV.	研究成果の刊行物・別刷	58